

千葉県立博物館の事業に係る自己評価票(令和4年度事業)

達成度(数値達成度のめやす)		自己評価	総合評価
達成	目標値≥100%	4	A
ほぼ達成	目標値≥80%	3	B
やや不十分	目標値≥50%	2	C
不十分	目標値<50%	1	D

満足度欄の達成度		自己評価
達成	達成値≥75%	4
ほぼ達成	達成値≥65%	3
やや不十分	達成値≥50%	2
不十分	達成値<50%	1

分類	大項目	中項目	小項目			達成状況	総合評価	備考	
			上段:達成値 下段:目標値	値の説明	数値				
I	収蔵資料の整理・保存 有効活用・調査研究	収蔵資料	1	博物館資料の受入等	令和4年度実績	1回	4	A	平成30年度以降は資料受入は行っていないが、令和2年度に策定した「千葉県立博物館の今後の在り方」に基づき本館への機能集約に向けて、今年度から受入を再開した。
					館設定の目標	1回			
			2	資料の情報化・公開実績	令和4年度実績	14,035件	4		
		館設定の目標			12,000件				
		3	長期借用及び受託資料の返却	令和4年度実績	6件	/	施設のあり方の方針で今年度7月以降、施設の見学利用を休止しているため、長期借用及び受託資料の返却等を行っている。相手方との調整があるため、目標値を設定していないものの、館として責任を持って必要な手続きを適正に行った。		
				館設定の目標	/				
		4	館外貸出(外部機関等展示等)	令和4年度実績	7件	4			A
				要望のあった件数	7件				
		5	館内利用(学術調査等)	令和4年度実績	2件	4			
要望のあった件数	2件								
6	著作物資料への利用(出版物掲載等)	令和4年度実績	17件	4					
		要望のあった件数	17件						
調査研究	7	調査事案件数	件数	令和4年度実績	1件	4	A	現状の職員数(2名)では難しいため、実施していない。	
			館の計画	1件					
	8	共同調査事案件数	件数	令和4年度実績	/	/			
前年度実績			/						
9	研究成果の公開状況	論文研究報告	令和4年度実績	2件	4				
			館の計画	2件					
大項目 I の総合評価(A~D)							A		
博物館コメント	当館は、令和2年度に策定した「千葉県立博物館の今後の在り方」に基づき、地元における博物館資料の活用検討など、将来的な本館への機能集約に向けた準備を進めている。このため、今年度は隣接する「水郷佐原あやめパーク」のヤマメ花の見頃の時期(5月28日から6月19日まで)を臨時開館とし、この他の期間は施設の見学利用を休止した。収蔵資料については、今年度から情報化と公開を中心に作業を進め、長期借用及び受託資料の一部を返却した。								

分類	大項目	中項目	小項目				達成状況	総合評価	備考	
			上段:達成値 下段:目標値		値の説明	数値				
II	入館者数と来館者の満足度	来館状況	1	博物館	入館者数	令和4年度実績	1,855人	4	A	館設定の目標を昨年度同時期とし、今年度は企画展を開催しないため、20%減と設定した。 今年度から開館日が限られるため、企画展を実施していない。 今年度から開館日が限られるため、トピックス展等を実施していない。
						館設定の目標	1,820人			
			2	企画展(事業名)	入館者数	令和4年度実績				
		3	トピックス展等	入館者数	令和4年度実績					
					前年度実績					
					前年度実績					
		4	常設展示	更新回数	令和4年度実績	1回				
					前年度実績	1回				
					前年度実績					
5	企画展(事業名)	実施回数	令和4年度実績							
			前年度実績							
			前年度実績							
6	トピックス展等	実施回数	令和4年度実績	5回						
			前年度実績	6回						
			前年度実績							
7	常設展示	アンケート満足度「非常に満足」+「満足」の割合	令和4年度実績							
			前年度実績							
			前年度実績							
8	企画展(事業名)	アンケート満足度「非常に満足」+「満足」の割合	令和4年度実績							
			前年度実績							
			前年度実績							
9	トピックス展等	アンケート満足度「非常に満足」+「満足」の割合	令和4年度実績							
			前年度実績							
			前年度実績							
大項目IIの総合評価(A~D)							A			
博物館コメント	今年度は臨時開館期間以外の施設の見学利用を休止し、企画展を開催しなかった。そのため、昨年度より入館者数は減少したが、館の目標値には達した。また、香取地域振興事務所合同庁舎、道の駅川の駅水の郷さわら、水郷さわらあやめパークなどへ出張展示を行い、地元における博物館資料の活用を図った。合同庁舎での展示は今後当面の間継続の予定。									
III	財源の確保	1	入場料収入	達成率	令和4年度実績	49%	1	D	達成率は、収入見込額に対する実績額で算出。 現状の職員数では手続きができないため、実施していない。	
					館設定の目標	100%				
		2	外部資金の獲得	件数	令和4年度実績					
大項目IIIの総合評価(A~D)							D			
博物館コメント	開館期間が臨時開館期間のみとなったため収入見込額が減少し、入場料収入は下がった。									
IV	広報活動の積極的な展開	1	HP等の情報発信	アップ数	令和4年度実績	14回	3	C	企画展などがなかったため、アップ数は減少した。 企画展やイベント「昭和の名車」等がなかったため、アクセス数は減少した。 企画展などがなかったため、減少した。	
					前年度実績	16回				
		2	HPでの利用状況	アクセス数	令和4年度実績	16,376件				
					前年度実績	21,517件				
		3	報道機関への情報発信	取材件数	令和4年度実績	1件				
					前年度実績	11件				
大項目IVの総合評価(A~D)							C			
博物館コメント	今年度は臨時開館期間以外の施設の見学利用を休止したため、広報情報発信の実績は低かった。									

分類	大項目	中項目	小項目				達成状況	総合評価	備考	
			上段:達成値 下段:目標値		値の説明	数値				
V	学校及び地域(関係団体)との連携・協働	学校との連携	1	学校利用受入	学校数	令和4年度実績	1校	4	今年度は臨時開館期間以外の施設の見学利用を休止したため、少なかった。	
					要望があった数	1校				
			2	入館者数	令和4年度実績	45人	4			
					要望があった数	45人				
			3	生徒・児童	入館者数	令和4年度実績	40人	4		
		要望があった数				40人				
		4	博学連携(幼小中高への出前講座等)	学校数	令和4年度実績	20校	4			
				前年度実績	16校					
		5	利用者数	令和4年度実績	1,251人	4				
				要望があった数	1,251人					
地域関係団体との連携	6	団体数	令和4年度実績	3団体	4					
			要望があった数	3団体						
	7	連携・共催(大学、NPO等)	利用回数	令和4年度実績	3回	4				
				要望があった数	3回					
	8	利用者数	令和4年度実績	101人	4					
要望があった数			101人							
9	友の会活動	利用人数	令和4年度実績				友の会はない。			
10	ボランティア活動	活動延人数	令和4年度実績	17人	4					
			要望があった数	17人						
大項目Vの総合評価(A~D)								A		
博物館コメント	学校連携で行っている「昔の道具」については、香取海匠地域の校長会で手刷りチラシを配布するなどの広報を行った。要望に対応するため、同じ内容の資料2セット作成し、順次回しながらメンテナンスを行うようにした。									
VI	教育・普及活動	来館状況	1	講座	川のフィールドミュージアム 報告会	参加者数	令和4年度実績	9人	3	今年度は臨時開館期間以外の施設の見学利用を休止したため、展示等に伴う講座がなく、1件しか行わなかった。
						館設定の目標	10人			
			2	体験教室	参加者数	令和4年度実績				
		館設定の目標								
		3	参加者数	令和4年度実績						
				館設定の目標						
		総合的な満足度	4	講座	川のフィールドミュージアム 報告会	満足度「とても良かった」+「良かった」の割合	令和4年度実績			
満足度「とても良かった」+「良かった」の割合	令和4年度実績									
5	体験教室		参加者数	令和4年度実績						
		館設定の目標								
6	参加者数	令和4年度実績								
		館設定の目標								
7	相談件数(来館、メール、電話等)	利用件数	令和4年度実績	16件	4	A				
			館設定の目標	16件						
大項目VIの総合評価(A~D)								A		
博物館コメント	今年度は、教育・普及活動として講座は1件しか行わなかった。次年度以降、川のフィールドミュージアムは中央博物館本館へ引き継ぐ予定である。対象地域を広げることで、より広域な活動とする予定である。									

分類	大項目	中項目	小項目			達成状況	総合評価	備考		
			上段:達成値	下段:目標値	値の説明				数値	
Ⅶ	人材育成と安全管理	実習研修	1	博物館実習	令和4年度実績				現状の職員数では難しいため、実施していない。	
			2	教員等の研修	令和4年度実績				現状の職員数では難しいため、実施していない。	
			3	職場体験	令和4年度実績				現状の職員数では難しいため、実施していない。	
			4	インターンシップ	令和4年度実績				現状の職員数では難しいため、実施していない。	
		安全管理	5	研修会の開催	実施回数	令和4年度実績	3回	4	A	、
						館の計画	3回			
	6	防災訓練実施等	実施回数	令和4年度実績	2回	4				
				前年度実績	1回					
大項目Ⅶの総合評価(A~D)							A			
博物館コメント	実習・研修については配置職員の人数では対応ができないため、受け入れを行っていない。また、防災訓練は、映像視聴や実務などを行うことにより徹底した。									
Ⅷ	観光資源としての活用	観光連携	1	県外来館団体入込	令和4年度実績	1団体	4	B	今年度は臨時開館期間以外の施設の見学利用を休止したため、減少した。	
					館設定の目標	1団体				
		2	外国人来館入込	令和4年度実績	0人	1				
				館設定の目標	3人					
大項目Ⅷの総合評価(A~D)							B			
博物館コメント	今年度は臨時開館期間以外の施設の見学利用を休止したため、減少した。									
Ⅸ	ICTの活用	ICTの活用	1	デジタルミュージアム等のコンテンツの作成・整備	制作数	令和4年度実績		A	現状の職員数では難しいため、目標を定めない。	
			2	デジタルミュージアム等のコンテンツの利用状況	視聴数	令和4年度実績	不明		ホームページ視聴数はわかるが、デジタルミュージアム等のコンテンツの視聴数は不明である。	
			3	インターネットを活用したオンラインでの講座等の開催	開催回数	令和4年度実績	1回		4	「世界を変えた！房総の干鯛」
					前年度実績	0回				
		4	デジタル・デバッド解消のための対策	実施回数	令和4年度実績	3回	4		質問対応等で、インターネット環境が整っていない等の方に対して、郵送や電話で対応した。	
				前年度実績	0回					
		大項目Ⅸの総合評価(A~D)							A	
		博物館コメント	<ul style="list-style-type: none"> デジタルミュージアム等のコンテンツの作成・整備は職員数が少ないため、対応が難しい。 前年度のオンライン「千葉学講座」で興味を持ったいすみ商工会が市立大原小学校とタイアップして6年生対象の「世界を変えた！房総の干鯛」のオンライン授業を企画し、その講師依頼を受けて講義を行った。オンライン上の質疑応答も活発に行うことができ、また終了後は子供達から地元ならではの感想や情報の手紙が寄せられた。 							
Ⅹ	その他	コロナウイルス感染症対策	1	デジタル検温器設置等対策	令和4年度実績	4件	4	A		
大項目Ⅹの総合評価(A~D)							A			
博物館コメント	コロナウイルス感染症対策として、検温器設置、導線整備、アルコール消毒、清掃を行った。									

分類	大項目	中項目	小項目			達成状況	総合評価	備考
			上段:達成値 下段:目標値	値の説明	数値			
総合評価(A~D) [各達成度の平均]								
							B	
総合評価と次年度への対策		<p>●総合評価 大利根分館では、令和2年度に策定した「千葉県立博物館の今後の在り方」に基づき、地元における博物館資料の活用検討など、将来的な本館への機能集約に向けた準備を進めている。このため、令和4年度は、臨時開館期間以外の施設の見学利用を休止した。これにより開館時期以外の事業内容は将来的な本館への機能集約に向けた準備となり、これまでの自己評価の指標とは異なることとなった。</p> <p>●次年度への対策 次年度以降は開館はなくなり、将来的な本館への機能集約に向けた準備が事業の中心となる。</p>						